

安心＋安全宣言

すべての世代が「安心」と「誇り」をもって
住み続けたいと思える宇陀市へ

ひたすら失われた「安心と信頼」を取り戻すことに奔走した4年間でした。宇陀市の課題解決へ、内向きに縮こまらず、スピード感をもって積極的に打って出る施策で、すべての世代へ暮らしの安心と安全を。いま、宇陀市の挑戦は全国から注目されています。この動きを止めてはなりません。みなさまとともに「次世代に誇れる宇陀市」をつくってまいります。



全国の過疎地域の課題を解決する

「先進モデル都市」へ

民間投資を呼び込む「公民連携」で

新たな施策に果敢にチャレンジ！

こんごう
かずとし

令和2年6月から宇陀市長 1期目
桜井宇陀広域連合 連合長

「6つの安心」成長戦略

1. 行財政の健全化で安心の暮らし

水道料金の低減化

2. 激甚災害から命を守る安心の備え

住宅の耐震化を加速、国土の強靱化

3. こどもまんなか安心の子育て

幼稚園・保育園・こども園・小・中学校の給食費無償化

4. いきいきと働く場所がある安心

民間投資を呼び込む「公民連携」を加速

5. 元気人口を増やし、ともに生きる安心

通院・買い物など地域交通サービスを加速

6. にぎわいのある安心

地域コミュニティ再生へ活動を支援

1. 行財政の健全化で安心の暮らし

- ✓ 財政重症警報を脱し、経営黒字を継続
- ✓ 公有施設の利活用・統合をマネジメント
- ✓ 県域水道一体化で水道料金の低減
- ✓ 有利な財源や民間投資で、もっと良くなる市民サービス
- ✓ 行政のデジタル化やCO2削減を加速
- ✓ 環境優良のまちづくり「新クリーンセンター」建設

《4年間、取り組みました》

- ◆ 危機的だった財政重症警報を脱却しました！（経常収支比率10ポイント改善（令和3年度））
- ◆ 約43億円の借金を返済（令和4年度）
- ◆ 取り崩されてきた基金を6億円積み増し（令和4年度）
- ◆ 第4次行財政改革3年間で10億円のコスト削減

知恵と工夫で自主財源を抑え、大きな成果を達成！



食育の拠点！新・学校給食センター整備（市の実質負担30%）

駅前子育て！榛原こども園整備（市の実質負担18%）

獣害対策！近畿最大のジビエファクトリー整備（市の実質負担26%）

地域交通！自動運転の実証実験（市の実質負担17%）など